

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：6年 6月 11日

回答率：保護者 / 職員8/8

事業所名：多機能型事業所 わくわくクラブ
放課後等デイサービス

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	5	3	0	2部屋、フロア、緊急退避用の部屋を確保している。	11	1	0	1		
	2 職員の適切な配置	5	3	0	利用者の状況により、各部屋に職員を配置している。	10	0	0	1		
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	7	1	0	2つの部屋とフロアを、特性や内容により使い分けたり、パーテーションを使用し、利用者に配慮した環境作りを行っている。各部屋や非常出口など、利用者に視覚的にわかるように配慮している。	10	1	0	2		
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	7	1	0		11	0	0	2		
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	3	3	2	勤務時間や休日が違う為、全員の参加は難しいが、可能な限り、参加出来る時間に行うようにしている。						参加できなかった職員への内容報告を徹底する。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	2	1	5	現在は、実施できていない。						今後、実施を検討する。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	4	4	0	必要な研修は、受講するようにしている。						今後も必要な研修は、受講するよう努めていく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な 支援の 提供	1	8	0	0		13	0	0	0	・子どもの現状など(家庭・学校のこと)も気にかけて頂き、必要な支援についても提案して頂いてありがたいです。	今後も保護者との情報共有をし、適切な支援につながる様、努めていく。
	2	7	1	0		13	0	0	0		
	3	7	1	0		/	/	/	/		
	4	8	0	0		11	0	0	2		
	5	3	5	0	職員の勤務時間が違うので、全員参加では難しい面があるが、ケア会議で話し合う時間を設けている。	/	/	/	/		
	6	2	6	0	ケア会議や月間予定のミーティングなどで話し合うようにしている。	10	0	0	3		
	7	3	5	0	ケア会議の際、支援内容も含めて話し合うようにしている。	/	/	/	/		
	8	3	4	1	職員の勤務時間が違うので難しい面もあるが、全員揃った時に行うようにしている。	/	/	/	/		
	9	1	2	5	勤務時間の都合上、終了後に実施するのは難しい為、翌日以降に行うようにしている。	/	/	/	/		
	10	7	1	0		/	/	/	/		
	11	4	3	1	半年ごとに実施している。利用者の都合により、実施できない場合は、電話で確認している。	/	/	/	/		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	7	1	0							
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施										
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備										
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	7	1	0							
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	7	1	0							
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	1	6	1							
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	0	1	7	コロナ禍以降、5類に引き下げられたが、介護事業所の併設や館内での感染拡大の影響を考慮し、現在は実施していない。	3	0	1	9		児童館などの利用を検討する。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	1	3	4	コロナ禍以降、実施していない。5類に引き下げられたが、介護事業所の併設や館内での感染拡大の影響を考慮し、現在は実施していない。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	8	0	0		12	0	0	1		
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	8	0	0		11	1	0	1		
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	2	4	2		6	3	1	3	モニタリング等で、利用者に応じた支援方法を確認する。	
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	7	1	0		13	0	0	0		
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	7	1	0		10	1	1	1	・困っている(た)事に助言して頂きました。考えてくれたこと自体が嬉しかったです。	今後も、適切な対応が出来るように、職員のスキルアップに努めていく。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	0	1	7	コロナ禍以降、5類に引き下げられたが、介護事業所の併設や館内での感染拡大の影響を考慮し、現在は実施していない。	1	0	7	5		今後、実施を検討する。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	8	0	0		8	1	0	4	・苦情が無かったのでわかりません。	
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	8	0	0		12	0	0	1		
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	8	0	0	毎月の予定の発行、ブログや広報誌などで情報発信に努めている。	13	0	0	0	・ホームページを時々見せて頂いています。会報も立派でびっくりですが、毎回楽しく見せて頂いています。	今後も情報発信に努めていく。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	8	0	0		9	0	0	4		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	7	1	0		5	2	0	6	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	8	0	0		9	0	0	4	・子どもから、避難訓練で玄関の辺りまで逃げる訓練をしたと聞いています。広い館内なので訓練をして安心しているようです。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	8	0	0	年2回、職員全体会で研修を行っている。					
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	8	0	0						
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	7	1	0						
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	8	0	0						